

8月下旬刊行予定

古屋 朋 詩集

ひとつゆび

見開かれた瞳に映じる世界の明滅。

新鋭による第一詩集。

うまれたときから ここはゆれつづけている……
 大きなゆれにたおれないよう われないよう
 あんしんかんを やすらぎを かろうじて
 ひとつのゆびで おさえていくのだろう

古屋 朋 (ふるや・とも)

一九九一年北京市生まれ、東京都育ち。早稲田大学大学院文学研究科修了。『ユリイカ』今月の作品掲載(「ひとつゆび」「とける海」)。文芸同人『プラトンとプランクトン』参加。

装幀 = 鈴木規子

写真 = manimanium

「ときに風が、ときに太陽が電気をつくりだすのとおなじように、だれかが発音によって表現するかたわらで、わたしは文字をとおして表現します。こころの景色、ここではない別の地でのものがたり、よく見知った地でのなし。ろうそくの火とネオンの火、どちらにおいても愛おしく。ことなる方法でありながら、むかう先はまじわって、またはなれて、またであう。そういったことばのあつまりを、すきでいるために」(あとがき)



A5判・仮フランス装
 84頁/定価 2,200円+税
 ISBN978-4-908568-27-5 C0092 ¥2200E

目次

- あいえらび
- ひとつゆび
- サン・ミゲル・デ・アジェンデの鳩
- とける海
- 剥離する暗がり
- 祈りの方法
- やし科の実
- 電子のなみまで
- 死の色
- 森
- Wedding
- インターネット・アイドル
- 匿名のぼくたち
- TAPIOCA
- 夜型をゆるして
- 息づくことのうらづけに
- 鷺のなきごえ
- 白惑星
- うまれたのはこの星

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX 03-3721-1922**

TEL 03-6715-6121 E-mail info@tsubamebook.com <http://tsubamebook.com>

貴店名 (番線印)

書肆子午線 新刊

info@shoshi-shigosen.co.jp

返品条件注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人

ご注文数

詩集 **ひとつゆび**

ISBN978-4-908568-27-5 C0092

A5判・仮フランス装 / 84頁 / 定価=本体 2,200円+税

ご担当

様

冊